

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
作画技法 3											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	加藤礼次朗			実務 経験	有	職種	漫画家				
授業概要											
指定した条件に見合う情景描写を行いデッサン力や表現力を高める。											
到達目標											
作画資料をよく見て描く観察力、実物写真を作画技術を駆使して漫画絵に落とし込む応用力、最後まで我慢して描きあげる根気を養う。											
授業方法											
実習											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価。遅刻、欠席、早退により減点。											
履修上の注意											
授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	擬人化漫画4コマ(2)(ネタ出し1)再びアイデアを練り、講師と相談しながら思考を整理する。										
第 2 回	人物スケッチ、クロッキーバランス良く動きが感じられるように描く										
第 3 回	擬人化漫画4コマ(2)(ネタ出し2)講師の指示に従って修正点があれば修正。アイデアを追加するなどの対応力をつける。										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
作画技法 3	
第4回	ヌードデッサン(女性)人体のプロポーションを理解し、不自然さがないように描写する
第5回	擬人化漫画4コマ(2)(作画1)作業効率を考えながら下書きをする。
第6回	ヌードデッサン(男性)人体のプロポーションを理解し、不自然さがないように描写する
第7回	擬人化漫画4コマ(2)(作画2)作業効率を考えながら下書きをする。下書きを終わらせる。
第8回	ペン画(人物を描く)(1)ペン画の特性を活かした描き方を理解する
第11回	擬人化漫画4コマ(2)(ペン入れ2)作業効率を考えながらペン入れをする。ペン入れを終わらせる。
第12回	ペン画(人物を描く)(3)描き過ぎないように注意し作品のクオリティを上げる
第13回	擬人化漫画4コマ(2)(仕上げ)デジタルによる仕上げ等。課題を提出。締め切りを守る。
第14回	表現について(制作上のポイント)作品のテーマに合った表現の仕方を理解する
第15回	総評、合評会
第9回	擬人化漫画4コマ(2)(ペン入れ1)作業効率を考えながらペン入れをする。
第10回	ペン画(人物を描く)(2)ペンでの明度の階調や質感の出し方を理解する